

平成 21 年 度

事 業 報 告 書



社会福祉法人 横浜市旭区社会福祉協議会

# 平成21年度 事業報告書目次

ページ

平成21年度旭区地域福祉活動計画のまとめ	1
----------------------	---

## ～～助け合い、ともに生きる豊かな地域社会づくりを～～

1. 地区社会福祉協議会への活動支援	2
2. 福祉啓発事業の推進	3
3. 第29回旭区社会福祉大会の開催	4
4. 災害時のバリアフリー化の推進	5
5. 福祉施設との充実した連携	5
6. 旭区社会福祉協議会活動計画に基づいた事業の推進	5
7. あさひふれあい助成金	6

## ～～みんなでボランティア活動を～～

1. ボランティア活動の推進	6
2. 福祉教育の推進	9

## ～～みんなが取り組む自立と参加～～

1. 在宅福祉活動の推進	9
2. 「おでかけ支援事業」（送迎サービス事業）の推進	10
3. 心身に障害のある方々への支援	10
4. 「旭区社協あんしんセンター」事業の推進	11
5. 低所得者・罹災者等への支援事業	12

## ～～健やかに生まれ育つあたたかい地域社会～～

1. 児童問題関係の各機関団体との連携・協力	12
2. 子育てサポートシステム事業の推進	13
3. 交通遺児勉学奨励金の支給	13

ページ

## ～～区社協運営基盤の整備～～

1. 旭区地域福祉活動計画策定準備	14
2. 社協の運営推進	14
3. 区社協基盤整備の推進	18
4. 旭区福祉保健活動拠点“ばれっと旭”の運営推進	18
5. 各団体事務局の運営	19
○資料 平成21年度 善意銀行関係報告書一覧	20

# 平成21年度旭区地域福祉活動計画のまとめ

## ～～助け合い、ともに生きる豊かな地域社会づくりを～～

1. 福祉理解の増進と情報の収集・提供
2. 地域住民の福祉ニーズの把握と支援
3. 福祉施設との連携・協働の促進
4. 災害時のサポートの検討
5. 地域住民が進める地域福祉推進体制の充実へむけての支援

(総括)各事業とも概ね計画どおり実施し、目標を達成することができた。

## ～～みんなでボランティア活動を～～

1. ボランティアセンターの事業推進
2. 福祉教育の推進

(総括)各事業とも概ね計画どおり実施し、目標を達成することができたが、1.のボランティアセンターの事業推進では地域ケアプラザとの連携をもっと充実させることが課題となった。

## ～～みんなが取り組む自立と参加～～

1. 区内施設・作業所や障害者団体等への支援
2. 障害児者が安心できる暮らしをめざした支援
3. 高齢者が安心できる暮らしをめざした支援
4. 「旭区社協あんしんセンター」の運営
5. 高齢者・障害者の移動手段の確保

(総括)各事業とも概ね計画どおり実施し、目標を達成することができたが、3.の高齢者が安心できる暮らしをめざした支援ではNPOや住民参加型在宅福祉サービスグループとの連携についてがやや不十分であった。

## ～～健やかに生まれ育つあたたかい地域社会～～

1. 地域ぐるみで子育て支援
2. 横浜子育てサポートシステム事業の推進
3. 子育て支援情報を提供します

(総括)各事業とも概ね計画どおり実施し、目標を達成することができたが、3.の子育て支援情報の提供については、地域子育て支援拠点が開設されたため、拠点との連携を図るなかで求められる役割が変化してきている。

## ～～区社協運営基盤の整備～～

1. 区社協事業推進体制の整備

(総括)各事業とも概ね計画どおり実施し、目標を達成することができたが、現段階において広告での収益がない状況であり、今後宣伝募集に課題が残る。

# 平成21年度 横浜市旭区社会福祉協議会事業報告書

## 助け合い、ともに生きる豊かな地域社会づくりを

### 1 地区社会福祉協議会への活動支援

#### 1) 地区社協活動支援

地区社協活動の推進を目的に、各地区社協からの相談に応じて情報提供や助成金の交付等を行った。

○運営・事業推進のための助成費 ((@200,000+@50,000)×19地区)

○地域福祉講座の助成費 (@20,000×9地区, @10,000×1地区)

○地区カルテを作成した。

○地区担当制を実施し、総会・イベント・計画策定関連会議等に参加した。(延べ130回)

#### 2) 地区社協事務局長会議の開催(開催場所: ぱれっと旭)

地区社協活動の推進を目的に、より具体的な研究協議および実務に関わる情報交換や連絡調整を行った。(地区社協会長会議は分科会としてP16に掲載)

開催月日	内 容	出席
4月23日(木)	1. 平成21年度地区社協関連助成金について 2. その他	18人
6月25日(木)	1. 地区社協カルテについて ・子育て支援拠点整備について(情報提供) ・あさひふれあい助成金審査結果について(報告) ・横浜市社協会長顕彰候補者の推薦について(依頼) ・意見交換会「地区社協の事業について」	16人
8月27日(木)	1. 共同募金協力依頼について 2. 第29回旭区社会福祉大会概要について ・情報交換「地区社協役員構成の現状について」	17人
10月23日(木)	1. 地区社協役員研修について 2. 第29回旭区社会福祉大会について 3. 平成21年度共同募金「街頭募金」ご協力へのお礼 4. 地域福祉活動計画について	17人
12月16日(木)	1. 市社協主催地区社協役員研修について 2. その他	16人
2月25日(木)	1. 平成22年度地区社会福祉協議会 会議等計画(案)について ・平成21年度地域福祉講座実施状況の報告について ・12/9旭区社会福祉大会の報告について ・12/16地区社協研修の報告について ・情報交換「地区社協の事業紹介」	15人

#### 3) 地区社協事務局長会議ワーキンググループ話し合いの開催(開催場所: ぱれっと旭)

地区社協事務局長の小グループによる検討会を開催し、地区社協の様々な課題解決の手だてとなるよう自由な意見交換の場を設けた。

開催月日	内 容	出席
4月20日(月)	前年度のふりかえり、地区担当制、今後の方向性について	3人
5月21日(木)	地区社協事務局長会議の進め方について、社会福祉大会 敬老会について	4人
6月15日(月)	地区社協カルテについて、地区社協役員研修について	4人
7月13日(月)	6月の事務局長会議のふりかえり、地区社協役員研修について	4人
8月17日(月)	事務局長会議での意見交換会アンケートについて 地区社協役員研修会について	3人
9月14日(月)	8月の事務局長会議での意見交換について、10月の事務局長会議 での意見交換について、地区社協役員研修会について	4人
10月13日(火)	地区社協役員研修会について、地区社協カルテについて	4人

12月4日(金)	地区社協役員研修会(12/16)について、平成22年度の地区社協研修について	3人
2月15日(月)	地区社協役員研修会(12/16)のふりかえりについて、平成22年度の地区社協研修について	4人
3月16日(火)	平成21年度ワ-キンググループの話し合いのふりかえりについて、平成22年度のワ-キンググループ話し合いについて	4人

4) 地区社協関係研修等の開催

開催月日 開催場所	内 容	出席
12月16日(水) ばれっと旭 多目的研修室	役員研修 「魅力ある広報紙の作り方」 ・(株)オープン 高橋 誠一氏による講義 ・① 講義(「読まれる広報紙」のための基本と応用について) ② 事例発表(各地区の広報紙について、PRや作成の苦労話など) 旭北、希望が丘南、万騎が原、旭中央、旭南部、 左近山、あさひいきいき宣言(増田委員長)	57人
1月29日(金) 2月3日(水) ばれっと旭 団体交流室Ⅱ	地区社協別広報紙作成相談会 各地区社協での広報紙作成への取り組みに対し、研修講師による 相談会を開催した。 ・(株)オープン 高橋 誠一氏による相談会 ・希望する9地区社協に対して行なった。	17人
2月26日(金) 関内ホール	市社協主催研修「であい ふれあい ささえあいの まちづくり～ 私たちのチャレンジ～」 取り組み事例紹介 ① 緑区鴨居地区社会福祉協議会 ② 泉区下和泉地区社会福祉協議会 ③ 港北区新吉田地区社会福祉協議会	46人

事業の 目的	区内19地区社会福祉協議会の活動の助成や実務者レベルの事務局 長会議の開催により、よりよい地 域活動を支援する。	事業の 効果	実務者レベルの地区社協事務局 長会議を継続的に実施。また、 自由な意見交換の場としてワー キンググループでの話し合いも 併せて実施することにより、 ニーズの把握及び課題解決への 一助となった。
-----------	--	-----------	--

2 福祉啓発事業の推進

- 1) 広報紙「あさひいきいき宣言(旭区社協だより)」の発行  
 ○年2回発行{10月(第73号)・3月(第74号)}  
 ○73号(94,000部)、74号(94,000部)全世帯へ配布(自治会・町内会の協力により配布)  
 ○第73号の特集:ボランティアの紹介  
 ○第74号の特集:ジュニアボランティアの紹介

<広報委員会> (開催場所:ばれっと旭)

開催月日	議 題	出席
6月2日(火)	第1回広報委員会 1. 委員長・副委員長の選任について 2. 「あさひいきいき宣言」(第73号)について 3. 今後の予定について	10人
7月27日(月)	第2回広報委員会 1. 取材対象・取材者について 2. 今後の予定について	7人
8月31日(月)	第3回広報委員会 1. 原稿確認・校正について	8人
10月1日(木)	あさひいきいき宣言(旭区社協だより)第73号発行	
11月5日(木)	第4回広報委員会 1. 「あさひいきいき宣言」(第73号)の振返り 2. 「あさひいきいき宣言」(第74号)について 3. その他	8人

12月24日(木)	第5回広報委員会 1. 取材先・取材者について 2. その他	11人
2月1日(月)	第6回広報委員会 1. 記事内容等の確認・校正について 2. 表紙イラストについて 3. 今後の予定について	11人
3月1日(月)	あさひいきいき宣言(旭区社協だより)第74号発行	

## 2) 第20回旭ふれあい区民まつりへの参加

開催月日	平成21年10月18日(日)
開催場所	旭区役所周辺(鎧の渡し緑道、駐車場等)
内 容	1. 福祉ふれあいバザー出店者会議(9月24日開催) 2. 福祉ふれあいバザー: 8団体の模擬店出店 3. 福祉体験コーナー: 4団体参加協力(手話・車椅子・高齢者疑似体験・目隠しホッケー) 4. 心のバリアフリーカレンダーの販売

## 3) 地域福祉活動情報ネットワーク事業

事業	実施日	実施場所	内 容	備 考
旭区社協 ホームページ 更新作業	原則毎月4回の更新	ぱれっと旭	ホームページの各種ページの更新	実施・協力 PCどりーむ

(単位: 件数・回)

	19年度	20年度	21年度
更新回数	47	48	48
アクセス件数	27,963	23,184	17,644

(閲覧実績については <http://www.palletasahi.jp/cgi-bin/pcont/poview.cgi> を参照)

事業の 目 的	福祉の啓発と旭区社協の活動をより多くの地域の方々に知っていただき、地域福祉の推進の一歩とする。	事業の 効 果	ホームページのリニューアルを行った。
------------	---	------------	--------------------

## 3 第29回旭区社会福祉大会の開催

開催月日	平成21年12月9日(水)		
開催場所	旭公会堂 講堂	参加者	430人
内 容	1. 旭区内で活動する1ボランティア団体、3地区社協、1福祉施設、及び1団体が各々の活動に関する舞台発表を行った。 2. アトラクション 「ハーモニカミニコンサート」 3. 22のグループ・団体が大会冊子に、その活動内容を掲載した。 4. 20のボランティアグループ・施設・作業所などがロビー等に出展した。		

### <実行委員会>

開催月日	議 題	出席
8月25日(火)	1. 正副委員長の選任について 2. 大会内容について 3. 発表者について 4. 公会堂展示会の配置について 5. 当日の流れについて 6. 全体のスケジュールについて	7人
9月30日(水)	1. 進行状況について 2. ポスターについて	7人
11月24日(火)	1. 現在の進捗状況について 2. 当日のタイムテーブルについて 3. 当日の役割分担等について	7人
12月21日(月)	1. 第29回旭区社会福祉大会のふりかえり 2. 第30回旭区社会福祉大会の方向性	7人

<発表分科会>

開催月日	議 題	出席
11月9日(月)	1. 発表の流れについて 2. 発表内容について 3. その他	13人

4 災害時のバリアフリー化の推進

1) 旭区災害ボランティア連絡会(仮称)設立準備会の開催

<設立準備会>

開催月日	平成21年6月23日(火)		
開催場所	ぱれっと旭	参加者	15人
内 容	1. 代表・副代表の選出について 2. 今年度の取り組み並びに活動スケジュールについて		

<研修会>

開催月日	平成21年8月24日(水)、11月18日(水)、平成22年1月26日(火)		
開催場所	ぱれっと旭	参加者	延べ50人
内 容	災害ボランティアネットワークと地域防災拠点との連携について、 災害ボランティアシミュレーションについて、シミュレーション体験 ほか		

<第1回 旭区災害ボランティアシミュレーション>

開催月日	平成22年3月6日(土)		
開催場所	ぱれっと旭	協力施設	7施設
参加者	50人 (うちコーディネーター役17人・ボランティア役33人)		
内 容	設立準備会員と本会ボランティア分科会員を対象に、大災害を想定した災害ボランティアセンター立ち上げおよび災害ボランティアコーディネート(ボランティア受付・活動紹介・送り出し・フォロー)の訓練を実施し、災害ボランティア活動への理解を深めた。		

2) 会員向け救命救急講習会の実施

開催月日	平成21年9月28日(月)・11月11日(水) ※ボランティア対象 平成21年9月14日(月)・平成22年2月10日(水) ※施設職員対象		
開催場所	ぱれっと旭	参加者	96人
内 容	本会会員(施設・地域作業所等職員、およびボランティア)を対象に、災害時の区民の救命率向上を目的として、心肺蘇生法・異物除去・止血など応急手当の講習会を実施した。(旭消防署・日赤旭区地区委員会との共催)		

5 福祉施設との充実した連携

1) あさひで働こう! 福祉施設等就職説明会

開催月日	平成21年11月20日(金)		
開催場所	旭区民文化センターサンハート	参加者	20施設/81人
内 容	福祉施設等に就職を希望される方、福祉の仕事に関心のある方を対象に、本会施設分科会員の施設・団体が、就職説明のブースを設置し、説明相談を実施した。(旭区役所後援)		

2) 施設の評議員会・運営委員会等への参加 4回

6 旭区社会福祉協議会活動計画に基づいた事業の推進

区社協は地域福祉活動計画に基づいた地域福祉増進に向けた様々な取り組みを地区社協、自治会町内会、民生委員・児童委員、ボランティアや地域住民等の協力を得ながら協働実施を行いました。また、旭区地域福祉保健計画の具体化への協働事業として、人材育成・資金援助について区役所とともに実施した。

<旭区ほたるふぁんど事業>

区補助金、チャリティーゴルフ大会寄付金および本会善意銀行を合算した資金を原資とした助成制度である。助成対象事業を公募し、外部審査委員による公開提案会を7月12日(土)に実施。10団体に配分を決定した。

〈公募団体〉 (単位：円)

団 体 名	助 成 額
1. 今宿地区町内会自治会連合会	1件 350,000
2. 二俣川ニュータウンチョコットしえんたい	1件 150,000
3. 特定非営利活動法人たちばな福祉会	1件 375,000
4. 希望が丘東地区連合自治会「あさがお連」	1件 300,000
5. 白根地区地域福祉保健計画推進委員会	1件 275,000
6. 特定非営利活動法人 若葉台	1件 350,000
7. 若葉台中央学童保育所	1件 170,000
8. 希望が丘南民生児童委員協議会	1件 85,500
9. PCどりーむ	1件 180,000
10. 希望が丘東地区社会福祉協議会	1件 255,000
合 計	10件 2,490,500

○旭区誕生40周年記念事業旭区チャリティーゴルフ大会の開催  
 旭区誕生40周年記念事業の一環として、また、ほたるふぁんどの支援を目的として、チャリティーゴルフ大会を開催した。  
 開催日：5月11日(月) 場所：戸塚カントリー倶楽部 参加者数：156人

## 7 あさひふれあい助成金

区社協での助成金制度とよこはまふれあい助成金を統合し、主に旭区内で行われる非営利な、地域福祉推進事業や障害福祉推進事業の支援を行う。公募により申請を受け、5月25日(月)の助成金審査委員会で配分を決定した。

〈公募団体〉 (単位：円)

A	①区民参加による地域福祉推進事業	17団体	3,526,320
	②区民参加による地域福祉推進事業	55団体	3,778,830
	③区民参加による地域福祉推進事業	4団体	320,000
B	①障害者当事者活動	0団体	0
	②障害者当事者活動	27団体	2,016,000
	③障害者当事者活動	12団体	585,000
C	福祉のまちづくり活動	23団体	1,328,000
D	事業立ち上げ経費の支援	2団体	200,000
E	高齢者食事サービスグループ	36団体	2,581,810
F	区社協連携地域福祉団体	23団体	4,720,000
G	その他審査会で必要と認めるもの	1団体	200,000
合 計		200団体	19,255,960

事業の目的	地域の福祉・保健に関する様々な課題を協働して解決していくための活動に、資金面から助成を行った。	事業の効果	各団体・グループとも活動の促進を図ることができた。
-------	---	-------	---------------------------

## みんなでボランティア活動を

### 1 ボランティア活動の推進

#### 1) ボランティアコーディネート業務の推進

○ボランティア依頼状況 (単位：件数・人)

依 頼 内 容	依頼件数		
	19年度	20年度	21年度
単発ニード	229	289	274
定期ニード	52	34	34
合 計	281	323	308

○個人ボランティア新規登録状況 (単位:人)

	19年度	20年度	21年度
男	37	33	45
女	85	83	51
合計	122	116	96

○ボランティアグループ登録状況 (単位:団体)

19年度	20年度	21年度
124	143	150

○旭区ボランティアセンターだよりの発行

発行	年2回発行 (9月・3月に班回覧)
内容	ボランティアセンターやボランティアグループの活動紹介、講座の広報など

2) 各種講座・研修会の開催

○ボランティアミニ講座

目的	体験を通じて、ボランティア活動に触れる機会を作ることを目的とする。
期 日	平成21年4・6・9・12月、平成22年2月 第4土曜日 (計5回)
場 所	旭区福祉保健活動拠点(ばれっと旭)
内 容	車椅子体験、高齢者擬似体験
参加状況	受講者数 延べ32人
講座後の動き	講座参加者に対し、ボランティア登録などを勧めた。
結 果	ボランティア活動の導入として来所者に受講を促すことで登録や活動につながっている。しかし、全体的には、参加者が少ないため、今後もPR方法の検討が必要。

○点訳ボランティア養成講座

目的	点訳ボランティアが不足している現状を踏まえ、ボランティアの育成を目的とする。
期 日	平成21年5月15日(金)～7月24日(金) 毎週金曜日 ※7月3日を除く
場 所	旭区福祉保健活動拠点(ばれっと旭)
内 容	点訳の基礎を学ぶ
参加状況	受講者数 延べ110人
講座後の動き	講座参加者に対し、ボランティア登録及び点訳ボランティアグループへの加入を勧めた。
結 果	講座受講からボランティアグループへの加入へ結びつき、継続的な活動へつながった。

○ボランティアミニ講座(手話編)

目的	体験を通じて、ボランティア活動に触れる機会を作ることを目的とする。
期 日	平成21年7月31日(金)
場 所	旭区福祉保健活動拠点(ばれっと旭)
内 容	手話体験
参加状況	受講者数 延べ2人
講座後の動き	講座修了後、ボランティアに関する様々な情報提供を行った。
結 果	周知不足もあり、参加者数は伸び悩んだ。来年度以降はさまざまな広報媒体を活用し、周知に力を入れていくことが必要。

○精神障害理解入門講座

目的	精神障害に関する理解を深めることを目的とする。
期 日	平成21年12月3日(木)
場 所	旭区福祉保健活動拠点(ばれっと旭)
内 容	講義及び意見交換
参加状況	受講者数 延べ4人
講座後の動き	講座修了後、ボランティア登録を勧めた。また、ボランティアに関する様々な情報提供を行った。

結 果	障害当事者の話を聴くことで、より身近に感じてもらう機会となった。
-----	----------------------------------

○知的障害理解入門講座

目 的	知的障害に関する理解を深めることを目的とする。
期 日	平成21年12月11日(金)
場 所	旭区福祉保健活動拠点(ぱれっと旭)
内 容	講義及び意見交換
参加状況	受講者数 延べ8人
講座後の動き	講座修了後、ボランティア登録を勧めた。また、ボランティアに関する様々な情報提供を行った。
結 果	活発な意見交換が行われ、講座受講者の知的障害に対する理解も深まった。

○傾聴ボランティア講座(実践編)

目 的	ボランティア活動を行ううえで基礎となる「傾聴」について学びを深め、今後の活動に活かすことを目的にする。
期 日	平成22年1月12日(火)、19日(火)、23日(土)、2月2日(火)
場 所	旭区福祉保健活動拠点(ぱれっと旭)
内 容	「傾聴」の技法を学ぶ
参加状況	受講者数 延べ36人
講座後の動き	講座参加者に対し、ボランティアセンターから活動紹介を行うとともに、傾聴ボランティアグループへの入会を勧めた。
結 果	講義だけではなくワーク形式を取り入れることで、講座参加者からも大変好評を得た。

○誘導ボランティア養成講座

目 的	視覚障害者の誘導ボランティアが不足している現状を踏まえ、ボランティアの育成をすることを目的とする。
期 日	平成22年1月22日(金)～3月12日(金) 毎週金曜日 ※3月5日を除く
場 所	旭区福祉保健活動拠点(ぱれっと旭)
内 容	誘導の技法を学ぶ
参加状況	受講者数 延べ47人
講座後の動き	講座参加者に対し、ボランティアセンターから活動紹介を行うとともに、誘導ボランティアグループへの入会を勧めた。
結 果	講義だけではなく実習形式を取り入れることで、講座参加者からも大変好評を得た。また、ボランティアグループへの加入にも結びついた。

3) 備品貸出

(単位: 件)

	車いす	アイマスク	白杖	点字器	疑似体験キット	布おもちゃ	合計
21年度	47	4	3	2	17	35	108
20年度	67	5	0	1	16	34	123
19年度	79	2	0	2	17	26	126

事業の目的	ボランティア活動の活性化と、より多様化するニーズに対応する活動の推進	事業の効果	潜在する地域の活動者に対して、啓発的な事業を展開することができた。障害等、ニーズの多い活動に対して対応できる素地をさらに広めることが必要と思われる。
-------	------------------------------------	-------	--

## 2 福祉教育の推進

### 1) 福祉施設夏期体験学習

目的	次世代の「福祉の担い手」である中学生が福祉現場での体験を通し、基礎的な福祉への理解を習得することにより福祉のまちづくりの一助とする。
内容	旭区内の社会福祉施設での体験実習 1 コース 5日間（各施設で計画されるプログラムに沿って活動）
実施期間	平成21年7月27日（月）～8月14日（金）
実施状況	受け入れ施設 35施設、参加者 区内中学校 8校 2・3年生 79人
研修	事前：7月18日（土）ばれっと旭多目的研修室 参加者 中学2・3年生 68人 内容：①オリエンテーション②体験に伴う諸注意などについて職員より説明 事後：8月21日（土）ばれっと旭多目的研修室 参加者 中学2・3年生 59人 内容：グループワーク「心のバリアフリーについて」体験発表

### 2) 福祉教育相談状況

相談件数	区内小学校 13件・中学校 2件・高等学校 3件・その他 1件
主な内容	○社協の役割に関する講演の実施。 ○車いす体験、片麻痺体験、白内障体験など、種々の体験授業の実施。 ○手話講座の開催にあたり、講師派遣調整の実施。 ○車いす体験、ならびに車椅子ユーザーの講師の派遣等に関する調整の実施。 ○地域ケアプラザについての講演開催にあたり、講師派遣等の調整の実施。 ○視覚障害のある方への講演開催にあたり、講師派遣等の調整実施。

※ その他、電話や窓口における多様なボランティア相談に各担当より対応した。

### 3) 福祉教育研究会

開催月日	開催場所	内 容
11月12日 （木）	ばれっと旭 多目的研修室	事例発表「地域と学校のかかわり」 情報交換 発表者：鈴木 載代 氏（上白根地区社会福祉協議会） 参加者：学校 9人、施設 7人、地域 31人

### 4) 福祉教育推進隊

開催月日	開催場所	内 容	出席
4月16日 7月30日 3月25日 （全て木曜）	ばれっと旭 団体交流室	1. 平成21年度「福祉教育研究会」について 2. 福祉教育研究会の進め方について 3. 平成21年度「福祉教育研究会」反省会、平成22年度「福祉教育推進隊」について	6人

事業の目的	「福祉教育推進隊」とともに福祉教育について各関係機関と連絡調整をすすめる。	事業の効果	学校からの講演依頼や、福祉教育事業の協力は、ボランティアグループや関係機関の協力によりスムーズに調整することができた。夏休みを利用した中学生の施設体験学習は、参加者が増え、体験学習後にボランティアセンターへ登録し活動する生徒が増えているなど、福祉教育の推進が図られている。
-------	---------------------------------------	-------	--

## みんなが取り組む自立と参加

### 1 在宅福祉活動の推進

#### 1) 食事サービス活動支援事業

食事サービスグループ活動の充実を目的として研修会や連絡会運営の支援をした。

開催月日	開催場所	内 容	出席
7月1日（水）	ばれっと旭	1. ボランティア給食講習会について 2. 第29回旭区社会福祉大会における舞台発表団体について 3. 連絡会研修会について	26人
2月17日（水）	ばれっと旭	1. 各グループの活動状況等について（意見交換）	26人

#### 2) 地域での支えあい活動の支援

区や地域ケアプラザ等と協働して、地域での支えあい活動の支援を行った。

#### 3) 旭区徘徊高齢者SOSネットワーク事業の推進

「旭区の認知症を考える会」に参加し、認知症のPRや事業化に向けた検討を行った。

## 2 「おでかけ支援事業」（送迎サービス事業）の推進

### 1) ボランティア登録状況

(単位：人)

	運転ボランティア	同乗ボランティア	合計
登録者数	49	11	60

### 2) 送迎サービス利用者登録状況

(単位：人)

年度	19年度	20年度	21年度
登録者数	206	241	280

### 3) 年度別送迎利用状況

(単位：件)

対象者	年度	19年度	20年度	21年度
高齢・難病患者等		624	946	1125
障害者等		627	660	563
合計		1,251	1,606	1,688

事業の目的	在宅生活で一人で出かけることのできない障害者・高齢者の外出を支援する。	事業の効果	介護保険利用者（高齢者）の方への周知が進んできたためか、新規の利用登録者数が大幅に増加した。
-------	-------------------------------------	-------	--

## 3 心身に障害のある方々への支援

### 1 在宅障害児サポート事業

21年度事業実施に向け発足した区内地域ケアプラザ・障害児者関係機関（地域活動ホーム・特別支援学校）・訓練会・ボランティア団体等で構成する「旭区学齢障害児余暇支援事業実行委員会」の一員として事務局を担い、ボランティアの協力を得て夏休みの余暇支援事業「かりあーず」を実施した。

開催日	1日目：平成21年7月29日（水）、8月6日（木） 2日目：平成21年8月11日（火）、8月18日（火）、8月19日（水）
障害児参加数	述べ77人（実数40人）
ボランティア参加数	述べ162人（実数102人）
内容	夏休みを利用し、日帰りで障害児がボランティアとの交流を図った。 1日目：調理・室内遊び 2日目：プール/油壺マリンパークへ外出

事業の目的	障害児の余暇支援及びその家族へのサポートを目的とする。	事業の効果	実行委員会方式で事業実施することで、参加団体・関係機関との顔の見える関係が構築された。一方で、実行委員会組織の見直し・参加団体および関係機関の役割分担の明確化等について整理が必要。従前の地域ケアプラザ・区社協毎での実施方式に比べ会場数・参加者枠は減少したが、プログラム内容はおおむね好評で参加者の満足度は高かった。
-------	-----------------------------	-------	---

## 2 あさひバリアフリー検討会の実施

### 1) 検討委員会（開催場所：ぱれっと旭）

回数	開催日	検討内容	出席
第1回	9月25日（金）	2010年心のバリアフリーカレンダー作成について（応募作品選考ほか） 災害時のバリアフリー化の推進について	5人

### 2) 心のバリアフリーカレンダー作成

区内小学校に絵の募集をし、心のバリアフリーカレンダーを2,000部作成。各小学校・自治会・町内会、公共機関に配布し、啓発活動を実施した。

事業の目的	障害のある方へのバリアフリーについて検討し住み良い旭区をめざして、意識作りを進める。	事業の効果	「心のバリアフリー」カレンダーを作成し、小学校や地域に啓発活動を行った。
-------	--	-------	--------------------------------------

## 3 作業所連絡会の開催（開催場所：ぱれっと旭）

	開催日	内容
第1回	平成22年3月10日（水）	・ぱればれフェスタについて ・旭区地域自立支援協議会について ・防災についての情報交換  参加団体：7団体

#### 4 ばればれフェスタの実施

平成21年7月2日(木)～4日(土) 入場者数：600人

目的：区民に区内地域作業所等の内容や障害についての理解を深めていただく。

内容：作業所紹介パネル展示・製品販売・喫茶コーナー・アトラクション(ミニサート・紙芝居ほか)

<実行委員会>

開催月日	議題	出席
4月6日(月)	1. 参加状況、内容の確認について 2. 役割分担について	10人
6月15日(月)	1. 準備・撤収について 2. 当日の確認事項について	13人
7月15日(水)	1. アンケート集計報告 2. 今後の方向性について	9人

#### 5 旭区地域自立支援協議会への参加

障害のある方への相談支援の体制を検討するための旭区地域自立支援協議会に事務局として加わり、区内関係機関の参加による合同会議および専門部会(身体・知的/相談職種)を開催し相談課題や具体の取り組み策の検討を行うとともに、相互の連携を強めた。

(活動内容) 合同会議3回、専門部会8回、事務局会議12回

各種作業部会(課題検討プロジェクト)の開催

旭区地域生活支援フォーラム、合同研修会、進路連絡会の開催

#### 6 地域活動ホーム・作業所運営委員会等への参加

11回

事業の目的	事業の目的	事業の目的	事業の目的
旭区地域自立支援協議会は、区内の障害児・者の生活支援のために関係機関と連携し、顔の見える関係づくりを基盤に、誰でも、いつでも開催できる個別ケア会議の仕組みをつくることをねらいとする。	旭区地域自立支援協議会は、区内の障害児・者の生活支援のために関係機関と連携し、顔の見える関係づくりを基盤に、誰でも、いつでも開催できる個別ケア会議の仕組みをつくることをねらいとする。	旭区地域自立支援協議会は、区内の障害児・者の生活支援のために関係機関と連携し、顔の見える関係づくりを基盤に、誰でも、いつでも開催できる個別ケア会議の仕組みをつくることをねらいとする。	旭区地域自立支援協議会は、区内の障害児・者の生活支援のために関係機関と連携し、顔の見える関係づくりを基盤に、誰でも、いつでも開催できる個別ケア会議の仕組みをつくることをねらいとする。

#### 4 「旭区社協あんしんセンター」事業の推進

ご自分ひとりで、金銭や財産関係書類等の管理が不安な高齢者や障害のある方々のために生活や金銭管理等の相談に応じ、契約に基づいたサービスの提供を進めた。この事業のPRを進めるとともに困難ケースについて、各関係機関と連携を進めた。

(単位：件数・人)

	19年度	20年度	21年度	
初回相談件数	56	63	61	
サービス	定期訪問・金銭管理サービス件数	20	25	28
	預かりサービス件数	5	8	11
利用者総数	20	25	28	
新規利用者数	7	8	8	

#### ◎PR活動・講演会

5月29日(金)「地域で暮らす高齢者の権利擁護」福寿荘(高齢者福祉大学) 55人

11月20日(金)「あんしんセンターについて」希望が丘南地区社会福祉協議会 60人

2月7日(日)「男性料理入門とミニ講座」万騎が原地域ケアプラザ 8名

#### ◎成年後見サポートネットへの参加

7月31日(金)「あんしんセンターからの事例紹介」 16名

3月10日(水) 事例検討 30名

事業の目的	事業の目的	事業の目的	事業の目的
日常的な金銭管理などが困難な高齢者、障害者を対象に金銭管理などのサービスを行う。	日常的な金銭管理などが困難な高齢者、障害者を対象に金銭管理などのサービスを行う。	日常的な金銭管理などが困難な高齢者、障害者を対象に金銭管理などのサービスを行う。	日常的な金銭管理などが困難な高齢者、障害者を対象に金銭管理などのサービスを行う。

## 5 低所得者・罹災者等への支援事業

### 1) 貸付事業の推進

#### ○生活福祉資金貸付事業

	19年度	20年度	21年度
相談件数	76件	96件	190件
貸付件数	4件	1件	24件
貸付決定額	1,402,000円	82,000円	12,204,000円

#### ○離職者支援資金貸付事業

	19年度	20年度	21年度
相談件数	1件	15件	29件
貸付件数	0件	1件	2件
貸付決定額	0円	2,400,000円	2,600,000円

#### ○長期生活支援資金貸付事業（平成21年10月より不動産担保型生活資金に改称）

	19年度	20年度	21年度
相談件数	12件	9件	13件
貸付件数	0件	0件	0件
貸付決定額	0円	0円	0円

#### ○総合支援資金貸付事業（平成21年10月新設）

	19年度	20年度	21年度
相談件数	—	—	123件
貸付件数	—	—	42件
貸付決定額	—	—	19,004,000円

#### ○臨時特例つなぎ資金貸付事業（平成21年10月新設）

	19年度	20年度	21年度
相談件数	—	—	14件
貸付件数	—	—	8件
貸付決定額	—	—	760,000円

### 2) 災害見舞金の交付

区内在住で火災等の罹災者に見舞金を交付した。

- 平成21年度： 計6件 100,000円
- 平成20年度： 計10件 170,000円
- 平成19年度： 計4件 40,000円

## 健やかに生まれ育つあたたかい地域社会

### 1 児童問題関係の各機関団体との連携・協力

#### 1) 子育て支援連絡会

- 定例会 年5回参加 旭区役所新館大会議室 他
- パネルディスカッション実施（11月19日（水）・旭区公会堂）

#### 2) 子育てサロン交流会

- 平成21年2月26日（金）
- ①旭区子育て支援拠点「ひなたぼっこ」の紹介
- ②子育て支援連絡会
- 開催場所：旭区役所新館大会議室

#### 3) 幼・保・小連携交流事業実行委員会

- 幼・保・小連携交流事業実行委員会に参加
- 幼・保・小講演会
- 日時：11月27日（金） 会場：旭公会堂

#### 4) 児童虐待防止連絡会

- 定例会 年2回参加

## 2 子育てサポートシステム事業の推進

### 1) 入会説明会 12回 (単位：人)

	19年度	20年度	21年度
入会説明会	110	124	113
個別説明※	16	7	20
合計	126	131	133

※個別説明を随時区社協事務所で行った。

### 2) 会員交流会

開催月日	開催場所	内 容	出 席
9月28日 (月)	ばれっと旭	紙芝居、手遊び等・情報交換	20人
2月2日 (火)	泉ふれあいホーム	保土ヶ谷区・泉区・瀬谷区・旭区合同会員交流会 (ハンドマッサージ&ネイルケア)	35名

### 3) 地区リーダー交流会 (旭・保土ヶ谷・泉・瀬谷の4区合同)

○隔月第2火曜日実施

○内 容 実施状況・各区の状況を情報交換・システム改善について意見交換

### 4) 登録状況 (単位：人)

	19年度	20年度	21年度
利用会員	176	192	188
提供会員	36	43	50
両方会員	9	13	18
合計	221	248	256

### 5) 援助活動状況 (単位：件)

	19年度	20年度	21年度
援助活動状況	1,539	1,673	1,257

事業の 目 的	地域の中に子どもの預け預かるシステムを進め、子育てのサポートの体制を作る。	事業の 効 果	利用会員に比べ提供会員が少なく、なお一層のPRなどの確保策が必要。
------------	---------------------------------------	------------	-----------------------------------

## 3 交通遺児勉学奨励金の支給

平成21年度：中学校入学1人(50,000円)、高校卒業1人(50,000円)

平成20年度：小学校入学1人(50,000円) 高校卒業1人(50,000円)

平成19年度：高校卒業1人(50,000円)

## 区社協運営基盤の整備

### 1 旭区地域福祉活動計画策定準備

第3次旭区地域福祉活動計画は第2期旭区地域福祉保健計画と一体のものとして策定することにし、旭区と協働し、事務局として策定委員会や地区別支援チームに参画した。

#### 1) 旭区地域福祉保健計画策定委員会

開催月日	開催場所	内 容	出席
12月2日(水)	旭区役所新館 2階大会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「旭区地域福祉保健計画策定委員会設置運営要綱」について</li> <li>・正副委員長選出</li> <li>・第2期区計画策定の基本的な考え方</li> <li>・第1期区計画の振り返り</li> <li>・第2期区計画の方向性</li> <li>・その他</li> </ul>	8人
3月17日(水)	旭区役所新館 2階4号会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区別計画の進捗状況について</li> <li>・第1期区全域計画の振り返り</li> <li>・第2期計画の柱立てについて</li> <li>・第2期区計画策定スケジュールについて</li> <li>・その他</li> </ul>	10人

#### 2) 地区別支援チーム研修会

開催月日 開催場所	内 容
9月7日(月) 9月9日(水) 9月10日(木) 各日とも 同一内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修の目的について</li> <li>・地域福祉保健計画の策定・推進の進め方について</li> <li>・旭区における地域福祉保健計画策定・推進の取り組みについて</li> </ul>

(その他) 職員ワーキンググループ4回、チームリーダー会議4回、事務局会議10回  
平成22年度「区域研修」打合せ2回

## 2 社協の運営推進

### 1) 理事会の開催(開催場所：ぱれっと旭)

開催月日	議 題	出席	結 果
4月14日 (火)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 正副会長選任について</li> <li>2. 会長の職務代行について</li> <li>3. 顧問の同意について</li> <li>4. 評議員欠員に伴う候補者の同意について</li> <li>5. 職員就業規程の一部改正について</li> <li>6. 会員入会について</li> </ol>	理事 10人 監事 2人	各議案は原案どおり承認された。
5月26日 (火)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成20年度事業報告並びに収支決算について</li> <li>2. 平成21年度収支予算の補正(案)について</li> <li>3. 会員入会について</li> </ol>	理事 9人 監事 2人	各議案は原案どおり承認された。
9月24日 (木)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成21年度収支予算の補正(案)について</li> <li>2. 生活福祉資金貸付事業の見直しについて</li> <li>3. 部会、分科会及び委員会等設置規程の一部改正について</li> <li>4. 経理規程の一部改正について</li> <li>5. 地域福祉活動計画について</li> <li>6. 会員入会について</li> </ol>	理事 9人 監事 2人	各議案は原案どおり承認された。
1月21日 (木)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成21年度収支予算の補正(案)について</li> <li>2. 部会、分科会及び委員会等設置規程の改正について</li> </ol>	理事 9人 監事 2人	各議案は原案どおり承認された。
3月23日 (火)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成22年度事業計画(案)について</li> <li>2. 平成22年度資金収支予算書(案)について</li> <li>3. 役員・委員等の費用弁償に関する規程(案)について</li> <li>4. 職員就業規程の一部改正について</li> <li>5. 地域福祉活動計画(地域福祉保健計画)について</li> <li>6. 平成22年あさひふれあい助成金(案)について</li> </ol>	理事 10人 監事 2人	各議案は原案どおり承認された。

2) 監査会の開催(開催場所：ぱれっと旭)

開催月日	内 容	出席	結 果
5月18日 (水)	1. 平成20年度事業・決算・財産等の監査	監事 3人	監査の結果、適正と報告された。

3) 評議員会の開催(開催場所：ぱれっと旭)

開催月日	議 題	出席	結 果
5月27日 (水)	1. 理事欠員に伴う候補者の選任について 2. 平成20年度事業報告並びに収支決算について 3. 平成21年度収支予算の補正について 報告事項	評議員 17人 会長 監事 3人	各議案は原案どおり承認された。
9月29日 (木)	1. 平成21年度収支予算の補正(案)について 2. 生活福祉資金貸付事業の見直しについて 3. 部会、分科会及び委員会等設置規程の一部改正について 4. 経理規程の一部改正について 5. 地域福祉活動計画について	評議員 18人 会長 監事 2人	各議案は原案どおり承認された。
1月25日 (木)	1. 平成20年度収支予算書の補正(案)について 2. 部会、分科会及び委員会等設置規程の一部改正について 報告事項	評議員 17人 会長 監事 2人	各議案は原案どおり承認された。
3月29日 (月)	1. 平成22年度事業計画(案)について 2. 平成22年度資金収支予算書(案)について 3. 職員就業規程の一部改正について 4. 地域福祉活動計画(地域福祉保健計画)について 5. 平成22年あさひふれあい助成金(案)について 報告事項	評議員 14人 会長 監事 1人	各議案は原案どおり承認された。

4) 各種分科会・委員会の開催

○施設分科会 開催場所：ぱれっと旭

開催月日	議 題	出席
7月14日 (火)	1. 平成20年度区社協事業報告について 2. 平成21年度区社協事業計画について 3. 施設分科会21年度事業について 4. 第29回旭区社会福祉大会概要について 5. その他	18人

○民生委員児童委員分科会 (区民生委員児童委員協議会へお諮りしました)

開催月日	議 題	出席
5月14日(木)	1. 「ほたるふぁんど」申請団体の募集について	20人
6月11日(木)	1. 平成20年度生活福祉資金借受世帯援助記録票整備状況報告の提出依頼について 2. ぱればれフェスタについて	20人
7月9日(木)	1. 平成20年度生活福祉資金借受世帯援助記録票整備状況報告の提出依頼について 2. 生活福祉資金貸付事業の見直しについて 3. 平成21年度旭区社会福祉大会 区内地域福祉活動発表大会概要(案)について	20人
9月10日(木)	1. 生活福祉資金制度の見直しについて	20人
10月8日(木)	1. 平成21年度「年末たすけあい募金」配分対象者の調査について	20人
11月12日(木)	1. 2010年ごろのバリアフリーカレンダーの配布について	20人
12月11日(木)	1. 平成21年度民生委員実費弁償費の支払及び領収書の提出について 2. 平成21年度「年末たすけあい募金」個別配分について	20人
2月10日(木)	1. 平成21年度生活福祉資金新任民生委員研修会について 2. 共同募金(街頭募金)アンケートへのご協力について	20人
3月11日(木)	1. 平成22年度旭区チャリティーゴルフ大会の開催について	20人

○地区社協分科会 開催場所：ぱれっと旭

開催月日	議 題	出席
5月28日 (木)	1. ほたるふぁんどについて 2. 第6回ぱればれフェスタについて 3. かりあーずボランティア募集について 4. セーフティネットプロジェクト出前講座について 5. 平成20年度事業報告・決算について 6. その他	17人
7月23日 (木)	1. 地区社協の顕彰について 2. 第29回旭区社会福祉大会について	18人
9月24日 (木)	1. 第29回社会福祉大会について 2. 共同募金協力依頼について 3. 地域福祉活動計画について 4. あさひふれあい助成金検討会の中間報告	17人
11月26日 (木)	1. 市社協主催「地区社協研修のご案内」について 2. すずめよう心のバリアフリーカレンダーについて 3. 案内事項 4. 地域福祉活動計画について	18人
1月28日 (木)	1. 賛助会費について 2. 共同募金街頭募金アンケートへのご協力について 3. 送迎サービスボランティア募集について	18人
3月25日 (木)	1. 平成22年度地区社会福祉協議会 会議等計画(案)について 2. 平成22年度賛助会費について 3. 平成22年度地区社協関連の助成金について 4. 平成22年度旭区チャリティーゴルフ大会について 5. 第30回旭区社会福祉大会について 6. 総会の日程について	12人

○当事者団体分科会 開催場所：ぱれっと旭

開催月日	議 題	出席
6月9日 (火)	1. 平成20年度事業報告・決算報告について 2. 平成21年度事業計画・予算について 3. セーフティネットプロジェクト横浜の取り組みについて 4. その他	11人

○ボランティア分科会 開催場所：ぱれっと旭

開催月日	議 題	出席
7月1日 (水)	1. 平成20年度事業報告及び決算について 2. 平成21年度事業計画及び予算について 3. 第29回旭区社会福祉大会について 4. 旭区災害ボランティア連絡会(仮称)設立準備会について 5. あさひふれあい助成金審査結果について 6. 福祉ボランティア・市民活動部会報告(4~6月) 7. その他	44人
2月17日 (水)	1. 平成22年度あさひふれあい助成金について 2. 第1回旭区災害ボランティアシミュレーションについて 3. 高齢者に対するボランティア活動に関する調査について 4. 平成22年度の活動について 5. 第29回旭区社会福祉大会報告 6. 平成22年度各種ボランティア保険について 7. その他	49人

※その他 ボランティア連絡会定例会でニーズ依頼や拠点関係について説明(毎月)

○福祉関係団体分科会 開催場所：ぱれっと旭

開催月日	議 題	出席
7月16日 (木)	1. 平成20年度事業報告・決算について 2. 平成21年度事業計画・予算について	11人
3月18日 (木)	1. 規程改正に伴う「福祉関係団体分科会」について 2. 副分科会長の選任について	10人

○企画委員会（開催場所：ばれっと旭）

開催月日	議 題	出席
6月29日 (月)	1. 正副委員長の選任について 2. 旭区社会福祉協議会活動計画（地域福祉活動計画）について	9人
11月10日 (火)	1. 旭区社会福祉協議会活動計画（地域福祉活動計画）について 2. その他	6人
3月3日 (水)	1. 平成22年度区社協事業計画（案）について 2. 旭区社会福祉協議会活動計画（地域福祉活動計画）について 3. その他	10人

5) 苦情解決への対応

	19年度	20年度	21年度
受付件数	15件	12件	7件
内訳	賛助会費5件、共同募金7件、年末たすけあい1件、その他2件	日赤社資募集7件、共同募金3件、賛助会費2件、拠点運営1件、その他1件 ※内容重複2件	日赤社資1件、共同募金2件、賛助会費2件、送迎サービス1件、助成金1件

6) 共催・後援活動

項目	事業名	主催者	内 容
① 後援	創立20周年記念 旭区舞踊協会 チャリティ発表会	旭区舞踊協会	○日時 5月10日(日) ○場所 旭公会堂 ○内容 チャリティ発表会
② 後援	発足35周年記念行事「家庭教育講演会」「育てよう家族のきずな～ありのままの、あなたが好き～」	明るい社会づくり運動旭区協議会	○日時 5月23日(土) ○場所 旭公会堂 ○内容 講演会
③ 共催	第30回高齢者の健康を進める運動講演会	旭区老人クラブ連合会	○日時 6月26日(金) ○場所 旭公会堂 ○内容 文化祭
④ 後援	子供と大人のフェスティバル	親子サークル Kozu-mix	○日時 7月28日(火) ○場所 サンハート ○内容 コンサート
⑤ 後援	<旭区誕生40周年記念イベント> 第20回2009 旭ジャズまつり	旭ジャズまつり実行委員会 旭区文化振興会 旭区地域振興課	○日時 8月2日(日) ○場所 子ども自然公園 野球場 ○内容 チャリティジャズ演奏
⑥ 後援	第30回旭区民文化祭	旭区文化振興会	○日時 11月4日(日)から11月30日(月) ○場所 旭公会堂 ○内容 文化祭
⑦ 後援	クリスマス パフォーマンス	親子サークル Kozu-mix	○日時 12月22日(火) ○場所 瀬谷公会堂 ○内容 コンサート
⑧ 後援	第11回市民向け講座 認知症講演会	医療法人社団 鵬友会	○日時 11月13日(金) ○場所 サンハート ○内容 認知症に関する講演会
⑨ 後援	ひかり福祉フェスタ 2009	ひかり福祉フェスタ 実行委員会	○日時 11月15日(日) ○場所 ひかりが丘地域ケアプラザ ○内容 模擬店、紹介展示、相談コーナー等
⑩ 共催	旭区地域生活支援 フォーラム	旭区地域自立支援協議会	○日時 3月13日(土) ○場所 旭公会堂 ○内容 講演・シンポジウム
⑪ 後援	要援護者避難所対応 図上訓練	地域防災研究所	○日時 3月22日(月) ○場所 市民活動支援センター ○内容 シュミレーション

○平成20年度：後援9件

○平成19年度：共催1件、後援7件

### 3 区社協基盤整備の推進

#### 1 地域福祉活動財源の確保

- 1) 賛助会費の募集の推進総額 5,552,572 円  
 2) 福祉基金の積立基金総額 69,700,000 円  
 3) 善意銀行の運営 寄託総額 1,152,741 円  
 配分額 2,772,864 円

#### ○運営委員会

開催月日	開催場所	議 題	出 席	結 果
7月15日 (水)	ばれっと旭	1. 運営委員会正・副委員長の選任について 2. ボランティアセンター事業報告 3. 寄託金品の配分について 4. その他	委員5人	各議案は原案のとおり承認された
2月25日 (木)	ばれっと旭	1. ボランティアセンター事業中間報告 2. 寄託金品の配分について 3. 寄託金品の受け入れに関する方針について 4. その他	委員6人	各議案は原案のとおり承認された

#### ○寄託・配分状況

(単位：円)

種 別	繰 越 金	寄託件数	寄 託 金 額	配 分 金 額	配 分 残 額
社会福祉	13,599,557	35件	1,048,741	2,672,864	11,975,434
障害福祉	221,902	3件	82,000	0	303,902
交通遺児	195,985	1件	20,000	100,000	115,985
高齢者福祉	539,489	0件	0	0	539,489
児童福祉	666,881	1件	2,000	0	668,881
合 計	15,223,814	40件	1,152,741	2,772,864	13,603,691

- 4) 年末たすけあい募金 募金実績額 7,832,743 円  
 配分額 4,406,960 円  
 事務費 150,444 円  
 翌年度地域福祉事業引当金 3,576,227 円

(単位：円)

配分対象	対象数	配分単価	配分額
受援護世帯 独居高齢者	329人	2,000	658,000
寝たきり高齢者	8人	5,000	40,000
小 計	337人		698,000
あさひふれあい助成金へ			3,708,960
合 計			4,406,960

#### 4 旭区福祉保健活動拠点“ばれっと旭”の運営

○旭区から運営管理委託を受け、運営している。  
 なお、18年度から横浜市の指定管理者となった。

#### ○利用状況

	19年度	20年度	21年度
利用登録団体	130	139	168
利用件数	2,321	2,497	2,723

#### ○利用団体懇談会の開催

利用団体懇談会を開催し、利用方法の周知を図るとともに、ご利用者の要望を聞くことができた。

各団体の自己紹介を行い、団体同士連携をし、活動の幅を広げていけるような時間を設けた。

開催期日：2月23日（火） 24団体参加

○ “ご利用の手引き” の作成・配布

平成22年度版を作成し、利用団体懇談会の際、利用団体に配布し周知を行った。

事業の 目的	区内で自主的に福祉保健の活動を行っている団体等に活動を行う場を提供することにより、活動の活発化を図る。	事業の 効果	ボランティアグループをはじめ、当事者団体など多くの団体が利用することにより、自主的な活動が活発化する一助となった。
-----------	---	-----------	---

## 5 団体事務局の運営

次の各団体の事務局の運営を進めた。

- ◇神奈川県共同募金会旭区支会
- ◇旭区更生保護女性会
- ◇旭区更生保護協会
- ◇日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部旭区地区委員会
- ◇旭区社会を明るくする運動実施委員会
- ◇旭保護司会
- ◇旭区遺族会

## 平成21年度 善意銀行預託者一覧

○金品寄付一覧

《社会福祉のために》

合 計

1,048,741円

No.	月日	預託者名	金額
1	4/23	田邊 敏	116,872
2	5/11	旭区舞踊協会	78,870
3	5/25	あさひ茶花道協会	22,454
4	5/26	佐伯 ウメ	100,000
5	6/15	神奈川県土木一般労働組合横浜西支部旭北分会	9,000
6	7/1	明石 鮎一	36,035
7	7/12	匿名	10,000
8	7/15	旭区ボランティア連絡会	10,000
9	7/28	荻窪 邦昭	10,000
10	8/11	匿名	600
11	8/18	川島西町内会中等部	10,000
12	9/16	高崎 緑	10,000
13	10/6	匿名	105,000
14	10/8	横浜市資源循環局旭工場、旭事務所	20,787
15	10/15	荻窪 邦昭	10,000
16	10/20	長山 眞佐美	10,000
17	10/21	横浜信用金庫 鶴ヶ峰支店	18,900
18	10/27	(社)神奈川県エルピーガス協会横浜旭・保土ヶ谷支部	30,000
19	11/2	社団法人保土ヶ谷青色申告会 旭事務所	14,750
20	11/2	旭区ボランティア連絡会	10,000
21	11/11	匿名	1,100
22	11/12	内田 忠夫	3,029
23	11/30	都岡町内会チャリティーもちつき大会	25,100
24	12/5	荻窪 邦昭	10,000
25	12/19	鶴ヶ峰本町婦人部	5,000
26	12/25	株式会社横浜総合プラン	100,000
27	12/28	旭地区労働組合協議会	30,347
28	12/28	仕事納め会実行委員会	15,158
29	1/13	亀の甲山テニスクラブ	30,000
30	1/21	匿名	109,239
31	1/27	陣 昭三	11,900
32	1/27	カナエル会	9,500
33	2/8	和田 孝	3,000
34	2/24	横浜信用金庫 鶴ヶ峰支店	12,100
35	3/15	旭区女性団体連絡協議会	50,000

《障害福祉のために》

合 計

82,000円

No.	月日	預託者名	金額
1	6/17	ヘアメイク ファンジョン	23,000
2	11/2	ヘアメイク ファンジョン	36,000
3	3/1	ヘアメイク ファンジョン	23,000

《交通遺児のために》

合 計

20,000円

No.	月日	預託者名	金額
1	9/18	武田 光子	20,000

《児童福祉のために》

合 計

2,000円

No.	月日	預託者名	金額
1	4/27	佐藤 幸男	2,000

○物品寄付一覧

No.	月 日	預 託 者	物品名
1	4/1	林 正男	ブルタブ
2	4/1	小川 時子	ブルタブ
3	4/2	奈良 千佳子	使用済み切手
4	4/6	旭区老人クラブ連合会	使用済み切手
5	4/13	神奈川県理容生活衛生同業組合旭支部	理容券
6	4/22	山名 勇	エコキャップ
7	5/9	林 正男	エコキャップ、ブルタブ
8	5/11	神奈川県理容生活衛生同業組合旭支部	理容券
9	5/25	大越 由美子	エコキャップ
10	6/2	櫻井 美代子	使用済み切手・ブルタブ・エコキャップ
11	6/9	林 正男	エコキャップ
12	6/10	神奈川県理容生活衛生同業組合旭支部	理容券
13	6/17	松永 立子	使用済み切手
14	6/24	塩澤 京子	使用済み切手
15	7/4	宮坂 由紀子	使用済み切手
16	7/7	神奈川県理容生活衛生同業組合旭支部	理容券
17	7/10	渡辺 一行	ブルタブ
18	7/10	ひかりが丘地域ケアプラザ	ブルタブ
19	7/14	特別養護老人ホーム旭ホーム	エコキャップ・ブルタブ・使用済み切手・使用済みプリペイドカード
20	7/19	匿名	エコキャップ
21	7/23	旭ジャズまつり実行委員会	ジャズまつりチケット
22	7/27	小川 時子	ブルタブ
23	7/28	匿名	使用済み切手
24	7/29	大越 由美子	エコキャップ
25	8/3	二階堂 ケイ	ブルタブ
26	8/3	長澤 清吾	車いす、空気入れ
27	8/4	櫻井 美代子	エコキャップ
28	8/10	神奈川県理容生活衛生同業組合旭支部	理容券
29	8/12	大栄交通親睦会	エコキャップ、ブルタブ
30	8/17	鈴木 栄	ブルタブ
31	8/20	二階堂 ケイ	ブルタブ
32	8/20	宮坂 由紀子	古切手
33	8/25	吉田 孝夫	ブルタブ
34	8/26	林 正男	ブルタブ
35	9/3	大越 由美子	ブルタブ
36	9/7	みどり友の会	エコキャップ
37	9/11	山名 勇	エコキャップ
38	9/14	神奈川県理容生活衛生同業組合旭支部	理容券

39	9/16	都所 道子	エコキャップ
40	9/25	特別養護老人ホーム旭ホーム	エコキャップ、プルタブ
41	9/25	櫻井 美代子	エコキャップ、プルタブ
42	10/1	今宿地域ケアプラザ	プルタブ、古切手、プリペイドカード
43	10/13	神奈川県理容生活衛生同業組合旭支部	理容券
44	10/26	YKT株式会社	ガムテープの芯
45	11/5	野副 良子	エコキャップ
46	11/9	あさひ茶花道協会	エコキャップ、使用済み切手、使用済みプリペイドカード
47	11/12	特別養護老人ホーム旭ホーム	エコキャップ、古切手
48	11/12	神奈川県理容生活衛生同業組合旭支部	理容券
49	11/18	櫻井 美代子	エコキャップ
50	11/18	横浜市ひかりが丘地域ケアプラザ	エコキャップ、プルタブ
51	11/27	都所 道子	エコキャップ
52	12/8	井上 敏明	エコキャップ
53	12/11	神奈川県理容生活衛生同業組合旭支部	理容券
54	12/12	居波 隆	車いす
55	12/18	笹野台小学校	エコキャップ、プルタブ
56	12/19	林 正男	エコキャップ、プルタブ
57	12/19	鶴ヶ峰本町町内会婦人部	使用済み切手、使用済みプリペイドカード
58	12/21	櫻井 美代子	エコキャップ、使用済み切手
59	12/22	大越 由美子	エコキャップ、プルタブ
60	12/28	大越 由美子	プルタブ
61	12/28	横浜市ひかりが丘地域ケアプラザ	エコキャップ
62	1/7	神奈川県理容生活衛生同業組合旭支部	理容券
63	1/14	特別養護老人ホーム旭ホーム	エコキャップ、プルタブ、使用済み切手
64	1/21	鶴見 悦郎	車いす
65	1/28	深井 テル	使用済み切手
66	2/9	神奈川県理容生活衛生同業組合旭支部	理容券
67	2/15	横浜市ひかりが丘地域ケアプラザ	エコキャップ
68	2/16	横浜市立柏保育園	エコキャップ
69	2/17	都所 道子	エコキャップ
70	2/25	林 正男	プルタブ
71	2/25	ひばりが丘自治会	プルタブ
72	2/25	二階堂 ケイ	プルタブ
73	3/2	山下 弘	車いす
74	3/5	志村 美智子	車いす
75	3/8	神奈川県理容生活衛生同業組合旭支部	理容券
76	3/17	櫻井 美代子	エコキャップ
77	3/20	平木 ともみ	車いす
78	3/23	長谷川 謙治	使用済み切手
79	3/23	横浜市ひかりが丘地域ケアプラザ	エコキャップ
80	3/31	あさひ茶花道協会	エコキャップ、プルタブ、使用済み切手、使用済みプリペイドカード

○金品配分先一覧

《社会福祉のために》 合 計 2,672,864円

No.	配分先	金額
1	朗読録音ボランティアなみの会	90,000
2	アイメイトあさひ	90,000
3	録音グループエコー	90,000
4	旭区点訳ボランティアてんとうむし	50,000
5	kozu-mix	100,000
6	親子サロン メダカ	100,000
7	旭区ボランティア連絡会	200,000
8	区社協 おでかけ支援事業	224,000
9	区社協 福祉教育事業	198,864
10	区社協 バリアフリー事業	470,000
11	万騎が原地区社会福祉協議会	30,000
12	旭区幼保小教育交流事業	30,000
13	区社協 福祉基金積立	1,000,000

《交通遺児のために》 合 計 100,000円

1	高等学校卒業交通遺児	50,000
2	中学校入学交通遺児	50,000

○物品配分先一覧

物品名	配分先
理容券	区内在住身障手帳等交付されている方
旭ジャズまつりチケット	区内障害者施設
ガムテープの芯	障害児者サポートグループかもめ
エコキャップ	NPO法人 共に歩む
プルタブ	地域活動ホームあさひ
使用済みプリペイドカード	(福)光友会 藤の実学園
使用済み切手	鎌倉清和学園